

発言通告書（総括表）

令和元年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	永田議員 (自民)	公共イベント運営について	区では多くのイベントを主催、共催しているが形骸化したり、開催すること自体が目的になっている事も見受けられる。継続すること自体に意味があることも理解するものの、住民サービスの視点で企画、運営を見直す必要があるのではないか。	区 長 関係 理事者
2	池田議員 (自民)	・千代田区型多世代交流の方向性について	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや高齢者の孤食の解消を図り、次世代の担い手となる子どもたちの健全育成を兼ね備えた地域交流の場として千代田区型多世代交流食堂が必要と考えるが区の見解は。 ・地域ボランティアの人材育成の現状と課題の認識、また多世代交流事業への協力に積極的な民間企業やNPO団体との連携の強化について区の支援策は。 ・多世代交流の場とした「ひだまりホール」の活用について 	区 長 教 育 長 関係 理事者
3	大串議員 (公明)	児童虐待防止対策について	<p>子どもへの虐待が後を絶たない。子どもの権利への重大な侵害である。虐待をなくすために、子どもの権利の視点からの法改正が様々行われた。</p> <p>そこで、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 子ども支援、子育て支援、教育、母子保健などを含めた虐待防止のための全体構想（グランドデザイン）を示し区民と共に取り組む必要がある。区の描く児童虐待防止への全体構想を問う。 2) 子どもの権利の普及と啓発、教育が大事である。どう行うのか。 3) 子どもの権利を守るための具体的な仕組みとして、第三者による子ども権利擁護機関の設置を提案する。所見は。 	区 長 教 育 長 関係 理事者
4	西岡議員 (自民)	婦人科検診について	<ul style="list-style-type: none"> ・乳がん検診 他検診について ・不妊治療等について 	区 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和元年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	小野議員 (都ファ)	<p>○東京2020大会開催時の業務改革について</p> <p>○食のバリアフリーの推進について</p> <p>○未来の共生社会に必要な教育について</p>	<p>東京2020開催期間中の移動人口大幅増を見込みスムーズビズが推進されている。第三回定例会の一般質問で取り組みへのご答弁をいただいたが、各所管での進捗をうかがいたい。</p> <p>ムスリムに続いて年々増加しているベジタリアン、ビーガンへの対応策が求められている。インバウンド、在住者ともに声が高まりつつあるなか、日本の中心である千代田区こそ率先して取り組んでいただきたいがどうか。</p> <p>千代田区の共生社会促進に向けた今後の方向性、手段についてうかがいたい。 ・未来を担う子ども達が個人の事情を持ちながら学べる教育のあり方と具体について ・障がい個性と捉え自然な関わりに繋がる機会の創出について</p>	区教育 関係 長 理事者
6	飯島議員 (共産)	<p>1) サービス付き高齢者住宅建設について</p> <p>2) 九段坂病院に求める役割について</p>	<p>見守りを必要とする軽介護度の方が、地域で住み続けるための所得に応じた家賃の住宅建設は喫緊の課題。具体的な計画の検討を求める。</p> <p>「医療と介護の連携」として、九段坂病院に求める役割は将来的にも大きい。 現在、厚労省が再編統合の検討を求める公的病院のリストに当病院も挙げられたが、区の見解を問う。</p>	区教育 関係 長 理事者
7	牛尾議員 (共産)	<p>1 子育て世代の負担軽減と貧困と格差是正の施策について</p> <p>2 障害者手帳を持つ方への施策について</p>	<p>・全国で広がる学校給食の無償化を千代田区でも実施するよう求める。</p> <p>・消費税増税の影響を大きく受ける低所得世帯への負担軽減のため、就学援助の拡充などの施策を求める。</p> <p>・障害者福祉手当や住宅など、障害を持つ方への施策の拡充を求める。</p>	区教育 関係 長 理事者
8	長谷川議員 (紡ぐ会)	・(仮称)子ども総合サポートセンターと児童相談所の整備計画進捗状況について。	・(仮称)子ども総合サポートセンターの設置が検討されている。児童・家庭支援センターによるこれまでの支援と、児童相談所機能の業務分担をどのように考えるか。設置までの見通しと、支援体制について問う。	区教育 関係 長 理事者
9	岩佐議員 (立憲)	子どもたちのオリンピック・パラリンピック観戦について	東京2020オリンピック・パラリンピックにおける子どもの競技観戦について、安全性の確保等さまざまな課題への対応について問う。	区教育 関係 長 理事者

発言通告書（総括表）

令和元年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
10	小枝議員 (声)	<p>1、人口増に伴う学校不足等について</p> <p>2、人口増に伴う避難所不足について</p> <p>3、ヒートアイランド現象と真夏日等の変化について</p>	<p>○人口増の最も進んだ麴町小学校ではたった5年で14クラスから18クラスに児童数が増え、今後も増加傾向は止まらない。これまでの対応策を具体的にお示し下さい。今後の対応策について、具体的にお示し下さい。現場の先生方の苦労は聞いているのか。</p> <p>○多くの幼稚園で、定員いっぱいとなっている。近年定員を超えた場合の対応、子どもへの順位付けはどうしているのか。担当レベルの苦慮などあれば。</p> <p>○仮に学校を新設するとなれば準備から竣工まで最短何年で、総工費はどのくらいと想定されるか。</p> <p>○人口増著しい麴町小及び九段小エリアでは、1-2年で収容可能人数を超える状況。一極集中は災害時の危険性を高める。住民のみならず、観光客や来街者の対応なども考え、ホテル旅館等宿泊施設の避難所活用についても考えるべきでは。災害ごみの置き場についてリアリティのある想定が必要ではないか。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
11	岩田議員 (立民)	<p>容積率の緩和による弊害について</p> <p>特別職の報酬等について</p> <p>決算審査継続に関する区長の見解について</p>	<p>区内の容積率を緩和すれば、現在でさえ定員がいっぱいである学校が持ちこたえられない</p> <p>昨年の報酬審の答申の取り扱いについて</p> <p>決算審査継続の原因となった32点について</p>	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和元年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
12	桜井議員 (自民)	○水害対策について ○今後の小学校の整備について	○区は区民に対して災害予測をしっかりと説明する必要がある ○私たちは有事に備えて何をすべきか、日ごろからの確認が大切 ○千代田区のハザードマップは東京都の切り貼りではなく独自のものを作るべし ○お年寄りにも情報は正確に迅速にわかりやすく ○防災物資は地下から地上へ ○今後の区全体の児童数の推移について ○児童数の増加に伴う学校整備について ○麴町小学校は今年18クラス。図書室や会議室などをつぶしてまで対応してきたが学校施設の再整備は喫緊の課題	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者